

「改正環境教育等推進法」に関する意見交換会

平成23年6月15日に公布された「環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律の一部を改正する法律」(以下、「改正環境教育等推進法」と表記)に関して、改正内容の周知と基本方針策定に向けた意見集約を目的に、『改正環境教育等推進法』に関する意見交換会を開催します。様々な主体の皆様のご参加をお待ちしています。興味・関心のある方は、ぜひお越しください。

■とき 2011年10月4日(火)13:30~16:00(開場13:00)

■ところ 広島YMCA 地下一階コンベンションホール ■参加無料

広島市中区八丁堀7-11 (082)227-6816

■定員100名

開会

①説明「環境教育等推進法 改正のポイント」

環境省 総合環境政策局 環境教育推進室 担当者

②パネルディスカッション

テーマ「今後の環境教育施策及び民間団体等との協働取組に期待すること」

《自然体験教育分野》 志賀 誠治さん (NPO法人ひろしま自然学校代表理事)

1979年広島大学教育学部(教育学講座)卒業後、広島県内の公益法人に15年間勤務。1994年に独立し、県内中山間地の廃校を活用して自然学校を運営。子どもの自然体験活動や環境教育活動、環境教育指導者の養成活動などに尽力している。NPO法人ひろしま自然学校代表理事、NPO法人自然体験活動推進協議会理事、NPO法人日本エコツーリズムセンター理事など。

《地球温暖化対策分野》 中平 徹也さん

(財団法人岡山県環境保全事業団 環境学習センター「アスエコ」所長)

1977年財団法人岡山県環境保全事業団へ入団。2004年から地球温暖化防止に係る事務に従事し、岡山県地球温暖化防止活動推進センター事務局長を務める。環境学習センター「アスエコ」で、地球温暖化をはじめ、環境について普及啓発活動を行い、様々なところで講座・講演を行っている。

《循環型社会形成分野》保田 哲博さん (NPO法人INE OASA 理事長)

2000年滋賀県愛東町(現東近江市)へ訪れ、天ぷら油で走る車を知る。滋賀県環境生活協同組合、エルフ社の協力を得て、バイオディーゼルで自動車やトラクターを走らせることに成功。「資源循環型社会」について多くの人と対話し、「大朝を菜の花の町・菜の花油田の町にしよう!」とプロジェクトを開始。2001年NPO法人INE OASA(いへね・おおあさ)を設立。循環型社会を構築し、未来の子どもたちのために自然環境を守っていくための活動をすすめている。

コーディネーター 中越 信和さん (広島大学大学院国際協力研究科教授)

広島大学総合科学部教授、広島大学大学院国際協力研究科教授(兼任)。専門は生態学、環境計画学。遺伝子から景観レベルまで幅広い対象を扱いながら、生態系や景観のメカニズムの解明とその保全に関する研究をすすめている。2003年より国際景観生態学会(IALE)副会長兼アジア・太平洋地域代表、ならびに国際景観生態学会日本支部(2004年から日本景観生態学会)の会長を務める。EPOちゅうごく運営検討委員会委員長。

③意見交換会

□主催 環境省中国四国地方環境事務所

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

□協力 中国環境パートナーシップオフィス(EPOちゅうごく)

申込等は裏面●

「改正環境教育等推進法」に関する意見交換会

参加申込書

FAX 082-511-3179

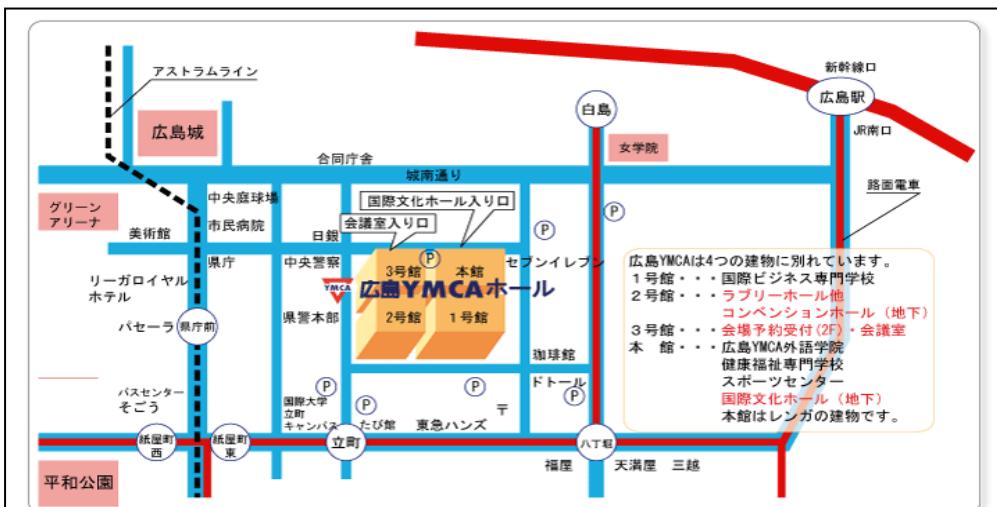
必要事項をご記入の上、ファックス、ご郵送、または E-mail にて、お申込み下さい。

E-mail でのお申込みは、**info@npoc.or.jp**

●定員は 100 名です。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早目にお申込下さい。

氏名			
所属団体名・役職名			
ご住所	〒 -		
TEL		E-mail 又 FAX	

※ご記入いただいた個人情報は、参加申込者への連絡、意見交換会実施目的のみに使用させていただきます。



参加お申込み、お問い合わせ先等
特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

広島市中区八丁堀3-1 暱会館2階

TEL 082-511-3180 FAX 082-511-3179

URL <http://www.npoc.or.jp/> E-mail info@npoc.or.jp

※お問い合わせについては EPOちゅうごく でも受付いたします。

中国環境パートナーシップオフィス (EPO ちゅうごく)

広島市中区八丁堀 16-11 日本生命広島第二ビル2階

TEL 082-511-0720 FAX 082-511-0723

開館時間：10:00～19:00（休館日は日・月曜日及び祝日、年末年始）